

人権ポスター

最優秀賞

乙島小学校 4年
前田 恭冴さん

優秀賞



上成小学校 2年
平野 夏帆さん



乙島小学校 4年
秋田 愛実さん



玉島東中学校 1年
山岸 珠奈さん



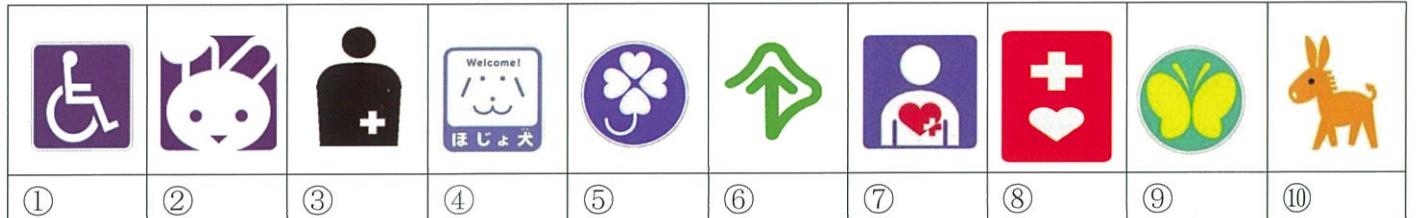
玉島東中学校 1年
吉岡 千夏さん



<人権クイズ>

マークを考えてみましょう

問題： 下の①から⑩のマークは、それぞれ何を意味しているでしょうか？下のア～コから選択しましょう。



【ヒント】

- ア 【耳マーク】 聴覚障がいのある方を表す国内で使用されているシンボルマーク
- イ 【ヘルプマーク】 義足や妊娠初期など、外見から分からなくても援助や配慮を必要としていることを知らせるマーク
- ウ 【身体障害者マーク】 肢体不自由の障がいのある人が運転している自動車であることを示すマーク
- エ 【障害者のための国際シンボルマーク】 障がい者が利用できる建物、施設であることを明確に表すための世界共通のシンボルマーク
- オ 【うさぎマーク】 耳の不自由な方にも配慮して作られたおもちゃにつけられるマーク
- カ 【オストメイトマーク】 人工肛門・人工膀胱を使用している方（オストメイト）のための設備があることを表しているマーク
- キ 【ハート・プラスマーク】 心臓疾患など、身体内部に障がいがあることを示すマーク
- ク 【聴覚障害者マーク】 聴覚障がいのある方が運転している自動車であることを示すマーク
- ケ 【認知症サポーターマーク】 認知症の正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の人や家族に対して手助けするサポーターのマーク
- コ 【ほじょ犬マーク】 身体障がい者の補助犬(盲導犬・介助犬・聴導犬)同伴で入れる店や施設を示すマーク

答えは前のページにあります。



人権は心をつなぐ大きな輪
— 子ども、障がい者、高齢者と共生する —



人権啓発

輝き

(第51号)

発行日 令和4年3月1日
発行人 玉島東中学校区人権学習推進委員会
事務局 倉敷市玉島東公民館
所在地 倉敷市玉島乙島6897-2
TEL・FAX (086) 526-7726

人権は心をつなぐ大きな輪
玉島東中学校区人権学習推進委員会

事務局

総会 中止・書面表決となりました。

昨年に引き続き、6月6日（日）に開催予定の玉島東中学校区人権学習推進委員会の総会が新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言下で中止となりました。そこで、推進委員の皆様に令和2年度事業報告、令和3年度の事業計画・予算などの総会資料を送付し、書面表決を実施し、推進委員 55 人のうち過半数の44名の賛成を得て、承認されましたので、本年度の推進事業を始めました。

本年度は会長交代の年にあたり、上成地区社会福祉協議会副会長の三宅 真一さんが新会長に就任されました。皆様のご協力のもと玉島東中学校区人権学習推進委員会を運営しておりましたが、8月・9月にも再び「まん延防止等重点措置」や「緊急事態宣言」が発令され、ほとんどの事業が中止・延期されました。

学校園の特色
ある取組
シリーズ⑪

「あったかハート週間」の取組

上成小学校人権週間の取組

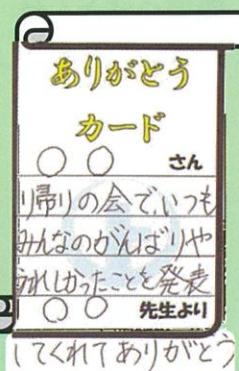
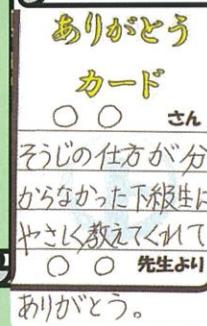
人権学習推進委員

あったかハート週間には、グッドビヘイビアカード（ありがとうカード）、人権のDVDの視聴、教育相談などを実施しました。

グッドビヘイビアカードの実践を紹介します。学校生活の中での子どもたちの行動に「ありがとう」の言葉を添えてカードに書いて渡しました。カードを手にした子どもたちはとてもうれしそうな表情でカードを読んでいました。

児童の感想

- こんなことを書いてもらって、うれしくなりました。学校に行くのがもったのしみになりました。
- 友達にアドバイスするのは難しいけど、やってよかったですなあと思います。
- ここまで見ていてくれてうれしかったです。またカードがほしいです。
- ありがとうの言葉はとてもいいなと心にひびきました。
- とてもうれしかったです。またカードをもらいたいです。
- 前もらったカードを今でも持っています。
- こんなに見ていてくれてたなんて・・・またがんばりたくなりました。
- このカードをいつまでも保管したいです。



広報紙「輝き」は、玉島中央愛育委員会、上成地区社会福祉協議会、乙島地区愛育委員会、乙島東地区愛育委員会の皆様のご協力により、玉島東中学校区全戸に配布しております。

《広報紙についてご意見・ご感想がありましたら、事務局までお知らせください。》

人権標語・ポスター展

玉島東公民館 図書コーナーに、玉島小・上成小・乙島小・乙島東小・玉島東中の児童生徒の作品を展示しました。その一部を紹介します。
(12月4日～1月5日)



玉島小学校 4年 立木 萌さん
わたしは、友達、しうがいのある人、周りのみんなに親切にしたいと思ってこのポスターを描きました。これからも、いろいろな人にやさしく接することを大切にしたいです。差別をしない人がいっぱいいる世界になればいいなと思います。



上成小学校 4年 前田 亜美さん
いじめや差別、ぎやく待などの命を大切にしない行動を、少しでもなくしたいと思って、この心を両手で包む絵を描きました。私は命だけでなくみんなの心も守りたいです。

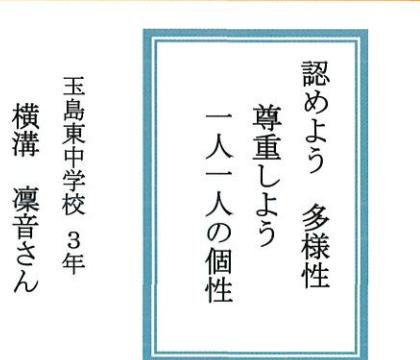


今は、コロナで、友達と話す機会が少なくなっています。また、それにより、差別がおきていると知りました。今こそ、友達や仲間を大切にしていこうという想いをみんなに伝えたくて、この標語を書きました。



乙島東小学校 6年 芝 柚樹さん

今はコロナの影響で、いろいろな人と関わることができにくくなっています。それでも、世界の人とつながっていけたらいいなという気持ちでこのポスターを描きました。色の違いは人種の違いを表しています。

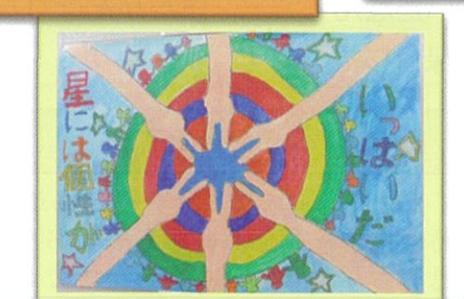


性別、肌の色、容姿、国籍と様々な多様性があります。私たちはお互いの多様性を認め、理解しなければなりません。また、自分の個性だけでなく、相手の個性も尊重し、誰もが笑顔で過ごせる世界にしていきたいです。

瀬崎保育園の▼
園児の皆さん
見学に来られました。



児童生徒の▼
皆さん
作品を
いくつか紹介します。



玉島東公民館 人権教育講演会

福島に想いを寄せて

～原発事故が奪った私たちの暮らし～

えびな うま
講師：津軽三味線奏者 蝦名 宇摩氏

人権學習推進委員

蝦名さんは埼玉県に暮らしていた時、福島原発事故が起り、放射能の影響を恐れ岡山県に移住されました。原発事故から10年たち徐々に風化してしまっていますが、当時あびてしまった放射能の影響で体調を崩して亡くなる方もいらっしゃいます。あるお母さんは自分が放射能に対する知識不足で事故後、雨が降るなか配給品を待ち続け、結果子どもたちを被爆させてしまったと今も悔やんでいます。

そんな福島や放射線量の高い地域に住んでいる子どもや保護者の方々を岡山に招く『せとうち交流プロジェクト』を立ち上げ瀬戸内市での保養を行っています。《保養とは放射能の影響があまりない地域で一定期間過ごすことによって、子どもたちの免疫力を回復させる合宿のようなものです。》

保護者の方も福島ではなかなか放射能の話はできないが、岡山に来ることによって気兼ねなく交流でき、心も体もリフレッシュしています。

このプロジェクトはたくさんのボランティアや寄付で成り立っていて、続けていくというのはとても大変であるとお聞きし、なにか自分にできることをしたいと思いました。

福島で起きたことはどこでも起きる可能性があり、他人事ではないと改めて思い知らされました。

講話のあと、津軽三味線の演奏を聞き、力強く激しいそして美しい音色は蝦名さんの原発に対する想いを表しているかのようでした。



人権クイズの答え

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
工	オ	カ	コ	ウ	ア	キ	イ	ク	ケ

工 障害者のための国際シンボルマーク
コ ほじよ犬マーク
キ ハート・プラスマーク
ケ 認知症サポーターマーク

オ うさぎマーク
ウ 身体障害者マーク
イ ヘルプマーク
カ オストメイトマーク
ア 耳マーク
ク 視覚障害者マーク